

2024年度芸術学部研究費(個人)研究課題一覧

No.	学 科 資 格	氏 名	専門領域	研究課題	研究期間
1	写真 教授	秋元 貴美子	写真表現(作品制作)・写真教育研究(調査研究)	作品制作:「心景」 拡張的表現方法と伝統的表現の融合性を考える	4～6
2	写真 教授	佐藤 英裕	写真芸術学・現代写真	媒体としての写真の表現構造の考察、及びその実践としての制作活動	6
3	写真 教授	田中 里実	写真技術史	19世紀の写真技法のネガポジ法を中心とした技術的復元に関する研究	6
4	写真 教授	西垣 仁美	写真芸術、写真表現研究	近・現代の写真表現と制作技術についての研究	6
5	写真 教授	服部 一人	銀塩写真	大判黒白銀塩プリントにおけるデジタルインターネガと従来型プリントの比較	6～7
6	写真 准教授	穴吹 有希	写真表現	I:写真表現における制作・展示・発信方法の研究と実践 II:薄和紙・金属箔等のメディアをもちいた作品制作	4～6
7	写真 准教授	鈴木 麻弓	写真表現	写真におけるストーリーテリングの成果を出す方法	6～7
8	写真 准教授	GOTO AKI	写真表現(作品制作)	作品制作「TERRA2024/身体と空間」自然を題材とした表現領域の拡張を考える	6
9	写真 准教授	鳥海 早喜	写真史・写真表現	金丸重嶺資料を中心とした形状の異なる写真資料の保存及び利活用に関する研究	6～7
10	写真 専任講師	八木 元春	現代写真表現/建築写真	建築、地域性の結びつきから発生する「人の暮らし」の考察.	6～8
11	映画 教授	大谷 尚子	映画演技	演技者にとっての歯列矯正の必要性	6～8
12	映画 教授	奥野 邦利	メディアアート	メディア環境の変化とメディアアートの展開について	6～7
13	映画 教授	上倉 泉	映画技術(録音)	作品における音圧について	6
14	映画 教授	古賀 太	映画史	第二次世界大戦中の欧州映画研究	4～6
15	映画 教授	齊藤 裕人	映画演出、映画制作	デジタル時代の映画制作とアーカイブに関する研究	4～6
16	映画 教授	清水 和貴	映画演出・映画編集	映画(映像)の演出・編集について(その3)	6～8
17	映画 教授	志村 三代子	アダプテーション/リメイク研究	日本映画のアダプテーション、リメイクに関する基礎的研究	4～6
18	映画 教授	鳥山 正晴	映画演出・シナリオ	インディペンデント映画研究	5～6
19	映画 教授	増田 治宏	映画撮影	フィルムを使用したHDR撮影についての研究	5～7
20	映画 教授	松島 哲也	映画演出	日本映画業界の持続可能な改革に関する研究	5～6
21	映画 准教授	芦谷 耕平	映像・アニメーション	「映画『THE FIRST SLAM DUNK』におけるアニメーション映像の革新性についての一考察～作画監督の視点から～」の研究発表に向けてとその総括	6
22	映画 専任講師	穴澤 勇樹	映画撮影	動画におけるフルサイズセンサーとSuper35mmセンサーの比較	5～6
23	映画 専任講師	小山 正太	シナリオ	シナリオの執筆スタイルの分析と応用	5～6
24	美術 教授	奥村 祐子	版画・絵画	版表現可能性の試み	6
25	美術 教授	鞍掛 純一	彫刻	平面作品の立体化における構造と形の問題における研究	6
26	美術 教授	瀬島 匠	絵画コース	「風土」をテーマとした歴史的背景の考察と平面作品での追及。	4～6
27	美術 教授	田中 修二	美術理論・近現代日本美術史	「彫刻をさわる時間」の企画を通じた、彫刻をさわって表現・鑑賞する活動の研究	6
28	美術 教授	福島 唯史	絵画、特に油彩画	油彩画の地塗塗料とマチエール	6
29	美術 准教授	飯田 竜太	現代美術(彫刻、インスタレーション)	①映像を用い彫刻的手法を施した視覚芸術の研究。 ②文字・本・紙などを素材とした彫刻作品の研究。	4～6
30	美術 准教授	坪井 麻衣子	絵画	自身の制作テーマである“心のちいさな揺れ”を描く絵画。絵画空間、時間性について。	4～6
31	美術 専任講師	梶原 朋美	絵画 版画(凹版画)	記憶を記録する-時間の経過を版で表現する-	6～7
27	美術 助教	金子 貴富	絵画(油彩画)	油彩画において絵具の筆触を際立たせるに適した地塗り、マチエールの研究-ヒエロニムス・ボス「放浪者」の筆触を中心に-考察する-	6
32	美術 助教	金 秋雨	キュレーション	タイムベースアートにおける鑑賞者研究	6
33	音楽 教授	伊藤 弘之	作曲	音楽作品演奏の映像化	4～6
34	音楽 教授	大寺 雅子	臨床心理学、学生相談、音楽療法	芸術系大学におけるハラスメントに対する学生と教職員の認識に関するインタビュー研究	5～7
35	音楽 教授	緒方 貴子	フルート	「フルート頭部管の改良による音色の変化の可能性」 頭部管内部品の改良と口腔内の形状変化による音色・音量の演奏による検証	6～8
36	音楽 教授	川上 央	情報音楽	新しいインタラクションのための音楽用デバイス開発	6
37	音楽 教授	三戸 勇気	情報音楽	音楽ジャンルによる演奏法の違いについて	6

No.	学 科 資 格	氏 名	専 門 領 域	研 究 課 題	研 究 期 間
38	音楽 准教授	小林 純生	芸術実践論関連	ママーク効果を用いた作品の検証	4～6
39	音楽 准教授	駒澤 大介	音響デザイン	イヤフォンでのイマージブオーディオシステム	6
40	音楽 助教	上村 さや香	情報音楽・サステナブル(森林)	日本の森林資源の循環利用が進んでいないなどの環境問題に関する、音楽的表現の考察	6
41	文芸 教授	上田 薫	日本中世文芸・芸能	説経節と中世物語翻案創作の試み	5～6
42	文芸 教授	ソコロワ山下 聖美	日本近代文学	林芙美子文学の基礎研究のためのテキスト調査と史料解説	6
43	文芸 教授	谷村 順一	日本文学	文芸同人雑誌の現代日本文学研究基礎資料としての利用およびその方法についての考察	5～7
44	文芸 教授	楊 逸	文学・文芸創作	ヘミングウェイ文学に見る「異文化の超越」	6～8
45	文芸 准教授	上坪 裕介	近現代日本文学	小沼丹の文学的特質の探求～庄野潤三との関連性を中心に	4～6
46	文芸 准教授	丹 一信	図書館情報学 情報検索 レファレンスサービス	図書館サービス再考：転換期における図書館サービスを再考察する	5～7
47	文芸 専任講師	小神野 真弘	ジャーナリズム、メディアスタディーズ	犯罪者に対するステレオタイプ形成における犯罪報道の影響	6～8
48	文芸 専任講師	高野 和彰	日本近代文学、探偵小説	探偵小説における舞台としての都市、および体験としての都市の考察	4～6
49	文芸 専任講師	山下 洪文	戦後詩、戦後文学、実存哲学、批評	精神医学と実存主義文学の包括的研究への序章 —二一世紀の実存のありかを求めて—	6～8
50	文芸 助教	伊藤 景	日本のマンガ作品、石ノ森章太郎研究	石ノ森章太郎「ミュータント・サブ」についての作品研究	4～6
51	演劇 教授	奥山 緑	舞台芸術マネジメント 公共劇場経営	舞台芸術界の最新トピックを扱った教材開発	4～6
52	演劇 教授	小林 直弥	舞踊学	日本の舞踊動作の原点と東大寺修二会の身体表現からの影響についての研究 —共通性とその可能性の調査—	6～8
53	演劇 教授	中野 成樹	小劇場演劇、現代演劇、舞台演出	演劇プログラム構成の基準	6
54	演劇 教授	松永 雅彦	西洋舞踊 舞踊創作と表現	舞踊的演出が影響を与える空間形成と効果について	6
55	演劇 准教授	松山 立	演劇学	戯曲講読における社会的包摂機能についての考察	5～7
56	演劇 准教授	山口 英峰	舞台芸術実践論・プロダクションマネジメント	教育機関が持つ劇場の社会的役割についての研究	6～8
57	演劇 専任講師	青木 拓也	舞台美術・舞台芸術教育	舞台美術・舞台美術を活用した子供向けワークショップの研究	6～7
58	演劇 専任講師	南 香織	舞台照明	上演芸術における「視覚に訴えかけるデザイン」の可能性に関する研究	6
59	演劇 助教	今井 春日	舞台音響、舞台芸術実践論	舞台芸術における合理的配慮の提供と舞台技術者の参画について	6
60	演劇 助教	大池 容子	現代演劇(劇作・演出)	「現代口語演劇理論」を用いた一人芝居のエンターテインメント性を探る	6
61	放送 教授	安部 裕	放送技術・映像技術	ロケ機材の変遷と撮影・編集技術の変化がもたらすテレビ番組における技術面への影響	5～7
62	放送 教授	兼高 聖雄	心理学・社会学・メディア研究	メディアカルチャー受容の心理・社会モデル	6
63	放送 教授	茅原 良平	ラジオ制作	360 Reality Audioによるオーディオドラマの制作	6
64	放送 教授	金 龍郎	コミュニケーション・情報・メディア	(一)マスコミと人権に関する研究 (二)テレビ番組の企画構成に関する研究	6
65	放送 教授	中町 綾子	放送文化、放送番組(テレビドラマ)、脚本研究	テレビドラマが映し出したコロナ禍とアフターコロナ	5～7
66	放送 教授	森中 慎也	テレビ史、テレビキャスター論、ニュース分析	テレビは平和のバトンを子どもにいかにかに伝えるべきか～メディアの説明責任～	4～6
67	放送 助教	石毛 みさこ	番組研究	動画のネット配信が主流になった世の中でのテレビ放送の立ち位置とは	6
68	放送 助教	澤田 顕一	放送技術・音響技術	イマージブフォーマット対応音楽コンテンツがもたらす、テレビ番組制作に与える影響	5～7
69	デザイン 教授	池田 光宏	アートプロジェクト、グラフィックアート	オルタナティブなアート／デザイン・プロジェクトの研究と実践1	6～8
70	デザイン 教授	笠井 則幸	コミュニケーションデザイン	身体ムーブメントから生まれる視覚表現研究 —線、形態、陰影表現から考える造形研究—	5～7
71	デザイン 教授	佐藤 徹	インダストリアルデザイン プロダクトデザイン (エコデザイン・サステナブルデザイン)	環境型社会対応製品の研究 その3「リサイクル素材の研究」	4～6
72	デザイン 教授	長瀬 浩明	プロダクトデザイン エルゴノミックデザイン	ロコモティブシンドローム予防のためのフットギアシステムの開発	4～6
73	デザイン 教授	森 香織	基礎デザイン、視覚伝達デザイン、デザイン教育	日芸と山脇	6
74	デザイン 教授	若原 一貴	建築設計	1970年代以降の都市におけるコンクリートおよび混構造住宅の空間構成の研究	6～8
75	デザイン 准教授	石田 純之助	スペースデザイン	内部空間を有する立体造形の制作	6
76	デザイン 准教授	布目 幹人	広告デザイン	ブランド構築におけるコミュニケーションデザインとパブリックリレーションの役割とその実践	5～7

No.	学 科 資 格	氏 名	専 門 領 域	研 究 課 題	研 究 期 間
77	デザイン 専任講師	大河原 健太	イラストレーション(版画表現)	グラフィックデザイン、イラストレーション表現の歴史研究と実践①	6~8
78	デザイン 専任講師	谷口 聡子	建築デザイン	建築設計の現代意匠の研究(1)	6
79	デザイン 助教	片桐 祥太	デザイン方法論	意匠設計における形状展開の思考モデルの構築とツール(教材)の創作	5~6
80	芸術教養 教授	小沢 徹	運動生理学, 健康科学	芸術活動に伴う生理反応の変化	5~7
81	芸術教養 教授	久保 陽子	イギリスとアイルランドの文学・文化	19世紀女性作家の作品における「ピクニック」及び「食」の場面の効果分析	6
82	芸術教養 教授	櫻井 歆	教育学	道徳教育の現代的課題とその哲学的背景	5~7
83	芸術教養 教授	高久 暁	芸術学(音楽学)・美学	20世紀西洋音楽史を築いた音楽家たちの「記念年の森(メモリアル・イヤー)」に向けて・1	6
84	芸術教養 教授	山本 守和	情報学	数値計算結果を用いた可視化法に関する研究	5~7
85	芸術教養 教授	吉野 大輔	心理学	オンライン心理面接とアートセラピーを用いたグローバルコンピテンシーの醸成	6
86	芸術教養 准教授	加藤 亮介	教育工学・芸術教育	芸術大学における創造力育成を目的としたオンラインアクティブラーニングモデルの設計	6
87	芸術教養 准教授	畑瀬 聡	運動学・コーチング学	女子砲丸投げにおける投法の変化に関する研究	6
88	芸術教養 専任講師	齋藤 山人	18世紀フランス文学・思想	近現代フランスにおける父権の表象と視覚芸術	6~8
89	芸術教養 専任講師	小堀 裕子	公法学	司法の役割について	6
90	芸術教養 専任講師	松浦 恵美	英米文学・比較文学	ヘンリー・ジェイムズおよび移動を中心とした英米文学の研究	4~6
91	芸術教養 助教	鈴木 優	ドイツ教育思想史	フリードリヒ・シラーと文学の使命-「仮象」のもつ美的人間形成論的意義	5~6
92	芸術教養 助教	山崎 亮介	アメリカ文学	1930年代のアメリカ文学における母親たちとその後悔について、彼女たちの労働をとりまく社会的諸関係への考察	6